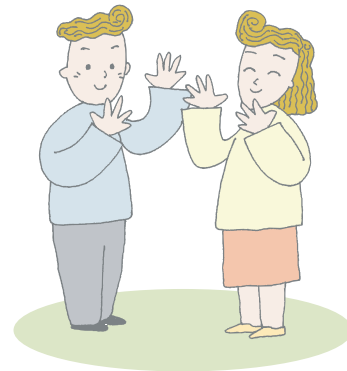


障害とは

障害には、いろいろあります。
そして、一人ひとりの障害の状態は、みんな
違います。



身体障害…身体障害には、視覚(見ること)、
聴覚(聞くこと)、肢体(手や足)、内
部(内臓)などの障害があります。

- 視覚障害……目が見えない・見えにくい障害です。
- 聴覚障害……耳が聞こえない・聞こえにくい障害です。
- 肢体不自由……立つことや、座ること、ものを持つこと、手で何かをすることなどが難しかったりします。
- 内部障害……心臓や肺、じん臓などの内臓がうまく働かない状態です。

知的障害…知的機能の障害が発達期(おおむね18歳)までにあらわれ、ものを覚えたり、
考えたり、表現することなどが、同じ年齢の人と比べるとゆっくりだったり特別
な支援が必要な人がいます。



精神障害…さまざまな刺激を伝え合う脳の神経の働き(感じたり、考えをまとめたり、表現
したりすることなど)が、病気やケガ、薬物などのためにうまくいかなくなっ
て、状況にふさわしい行動がとりにくくなるなど、日常生活に影響を与えてい
る状態をいいます。

発達障害…会話や、他の人との関わりが苦手な人がいます。また、言葉や意味はきちんと
理解できますが、文字を読んだり書いたりすることが苦手な人がいます。

高次脳機能障害…病気や事故で脳に損傷を受けた後遺症により、新しいことを覚えにくくなる、
意欲がわからない、感情のコントロールが難しいなどのため、生活上の様々な
場面で問題が生じる場合があります、これを高次脳機能障害といいます。

難病…どうして起こるのか原因がはっきり
わからず、完全に治す方法が見つ
かっていない病気です。

